

別紙

福山リサイクル発電株式会社福山リサイクル発電所温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

福山リサイクル発電株式会社 福山リサイクル発電所

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町107番8

(3) 業種

ごみ処分業 8816

2 計画の期間

本計画の期間は平成18年度を基準年度とし、平成23（2011）年度～平成25年（2013）年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：売電量（千kWh）当りのCO₂排出量（t）

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a) 平成18年度	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c) 平成25年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d), 下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	0.04528	0.04357 3.8	0.04330 4.4	0.04101 9.4	0.04849 -7.1		
非エネルギー 起源CO ₂	0.63213	0.62794 0.7	0.61131 3.2	0.60576 4.2	0.60956 3.6		
メタン							
一酸化二窒素	0.04430	0.04307 2.8	0.04115 7.1	0.04119 7.0	0.04145 6.4		
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	0.72171	0.71458 1.0	0.69617 3.5	0.68795 4.7	0.69948 2.1		
エネルギー消費 原単位（原油換 算kl）	0.05188	0.04836 6.8	0.04587 11.6	0.04652 10.3	0.05212 -0.5		
実績に対する 自己評価		設備トラブルによる発電停止回数が増加したため、施設の起動停止による補助燃料（コークス・灯油）の使用量が増加した事により、エネルギー消費原単位が増加した。					

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	立上げ時のコークス、灯油の低減	0 t・CO2/年	起動停止回数の増加により、補助燃料であるコークス、灯油の低減が図れなかった。
2	サイロ用窒素PSA装置の運転時間を減少	0 t・CO2/年	起動停止の増加により、RDFの処理が減少し、RDFサイロ内の貯蔵量低減が不可となったため、サイロ用窒素PSA装置の運転時間短縮ができなかった。
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1.	光化学オキシダント夏期特別対策（6/1～8/31）期間における窒素酸化物排出量10%削減	管理値50⇒45ppm（10%削減）	6/1～8/31の8:00～18:00の間管理値50⇒45ppm（10%削減）にて運転

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。